

# 令和5年度大学院入学試験事前課題 [中期募集]

## 教育実践高度化専攻

### 発達支援教育実践研究コース (幼年教育領域)

#### 注 意 事 項

- 1 事前課題はⅠとⅡの2問で構成されている。2問とも必ず解答すること。
- 2 問題用紙と解答用紙は別である。解答は解答用紙に記入すること。
- 3 各解答用紙には、受験番号を所定の欄に必ず記入すること。
- 4 解答用紙は4枚である。1枚目～2枚目の解答用紙Ⅰに問題Ⅰの解答を記入し、3枚目～4枚目の解答用紙Ⅱに問題Ⅱの解答を記入すること。なお、解答用紙4枚は綴じたままにしておくこと。
- 5 解答用紙のみ返送すること。なお、問題用紙は回収しない。
- 6 オンライン面接時に、解答内容についても質問をするため、必ず解答のコピーを保持しておくこと。

## 問題Ⅰ

乳幼児が他者を理解する力を育むうえで、保育者はどのような配慮をする必要があるか、あなたの考えを述べなさい。

解答用紙Ⅰに解答を記入すること。字数は1200字以内とする。

## 問題Ⅱ

下記の4分野にかかわる4問の中から自由に1問を選択して解答すること。解答用紙Ⅱに解答を記入し、選択した分野名を解答用紙の所定の欄に記入すること。字数は1200字以内とする。

### 教育学分野に関する問題

幼児教育のカリキュラムの独自性について、就学後のそれと比較して論じなさい。

### 保育学分野に関する問題

領域「表現」のねらいのひとつとして「感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ」が掲げられている。このような姿が卒園までに見られるようにするための保育者の援助について論じなさい。

### 児童福祉学分野に関する問題

子どもの権利条約第12条には「子どもの意見表明権」が規定されている。児童養護施設等、施設で生活をする子どもの意見表明権はいかにして保障されるか、あなたの考えを述べなさい。

### 心理学分野に関する問題

幼児期の思考能力もしくは認知機能の発達の特徴と、それを踏まえた幼児への指導・援助のあり方について、次の用語のなかから6つ以上を用いて説明しなさい。

[表現]    イメージ    集団遊び    五感    具体的体験    見通し  
         因果関係    自己中心性    アニミズム的思考    領域固有性